

西郷村の人口及世帯数
(51.6.1現在)

世帯数 2,649(+3)

人口 11,754(+12)

男 5,818 (+6) 女 5,936 (+6)

()内は前月比



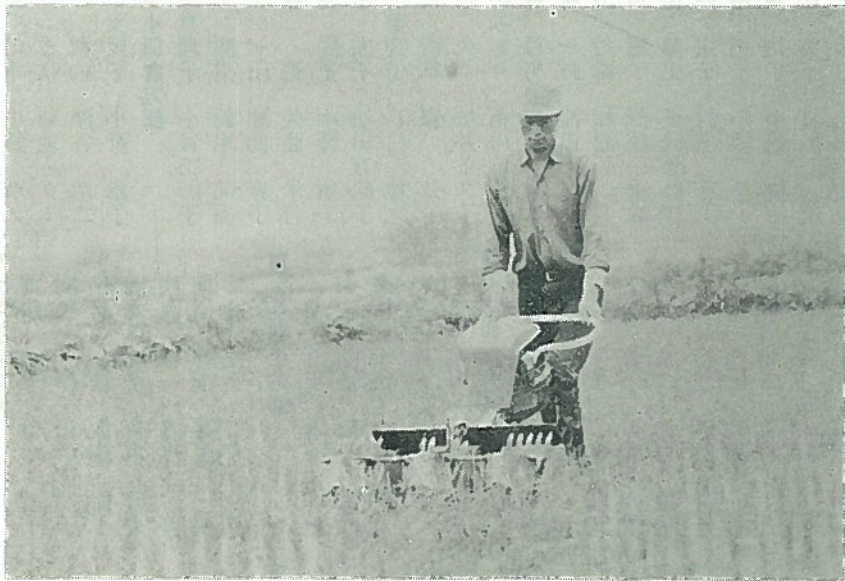
発行日 昭和51年6月21日発行

発行所
西郷村役場
電話 (02482)
白河(5)2121(表代)

編集発行
企画開発課

印刷所
ワタベ印刷所

進む機械化



(昔ながらの田の草取り風景)

どこまで機械化は進むのだろうか。

耕耘機が出現したときもそうだったが、田植機械が出たときのおどろきはなおさらで、次にハーベスター、コンバインさら今年はくろぬり機械まで見受けられる。

将来は、すでに実験段階に入っている人手を使わないリモコン装置による稲作時代が来るのは、そう遠いことではないよ

うだ。
つい最近まで「ゆい」という言葉がさかんに使われていたが、ここ数年の間になくなってしまっているのではなからうか。

定着してきた夏の成人式

百七十四名の

成人者名簿できる

八月十五日、村の成人式が熊倉小学校体育館で行なわれる予定です。

四十九年から「夏の成人式」が行なわれるようになって今年で三回目「ラフ」な服装で出席する若者も見うけられ、村では夏の成人式の主旨がいかにされつあると喜んでいきます。

今年の成人者は昭和三十四年四月二日から、三十一年四月一日までに生まれた男女、百七十四名です。

当日は証書授与のあと村長、教育長をはじめ来賓の方々からの激励のことばや記念撮影、講演などが予定されていますので、できるだけ多くの参加を村では望んでいます。

なお名簿に洩れている方又は名前等に誤りがありましたときは、中央公民館まで至急お知らせ下さい。

【成人者名簿】

▼大字米方部

- 河西美智雄 森根 敏三
- 池田 隆一 小林 政雄
- 安達 京子 兼子 申吾

- 早山 喜弘 小針由紀夫
- 辺見 信幸 小針 サノ
- 白井 吉秋 菊地 タミ
- 小針 利秋 深谷 竜二
- 小松美佐子 小針 章子
- 近藤真理子 小谷田陽子
- 仁平 雅之 鈴木 邦秀
- 佐藤シゲ子 和知 泰子
- 佐藤 進 佐藤 孝行
- 辺見 陽子 中野 康子
- 鈴木 友子 池田万紀子
- 平山美智子 石村 和之
- 東宮 清章 森 弘子
- 相川 久子 桜井キヌ子
- 田中みどり 相川 育子
- 小林 哲男 柴山 浩二
- 猪狩 一弥 池田ちい子
- 宗方 行雄 松沢 肇
- 古川 恵子 伊藤 雅敏
- 持田 健児 金沢きぬ枝
- 金内 京子 村上 春江
- 高橋千恵子 小椋 節子
- 佐藤 祐子 小松 俊治
- 小松 英子 眞船 剛
- 青木 藤雄 鈴木 義美
- 金沢 清子 鈴木恵津子
- 金山 京子 遠藤 光一
- 長岡 明美 中沢はるみ
- 真船 洋子 渡辺 悦子
- 皆川 厚子 室谷 雅子

▼大字直船方部

- 真船 永子 梨本 淑子
- 関矢 淳 田中恵美子
- 松川 浩 佐藤 雪子
- 岡本久美子 荒木 康夫
- 穴沢 清一 吾妻 優
- 柳沼真智子 斎藤 要
- 長谷川雪子 三木 敏子

▼大字鶴生方部

- 人見 文明 室井 吉正
- 森 臣雄 鞠子 克巳
- 木村美千代 河越 雅人
- 高久 晴雄 高久 幸子
- 白土 優子

▼大字熊倉方部

- 仁平 光子 鈴木 久雄
- 仁平 富好 遠藤 実
- 芳賀 正美 眞船 隆矢
- 芳賀 住子 遠藤ゆう子
- 須藤 清二 鈴木 敏子
- 辺見 恒男 遠藤 俊一
- 鈴木 明子 遠藤 明
- 長谷川健二 正木 幸子
- 高崎 昇 八木沼由美子
- 芳賀 弘子 高橋 明美
- 鈴木美代子

▼大字長坂方部

- 飯村 正子 飯村枝美子
- 田代 春子 深谷 政勝
- 深谷 武志 鈴木 章代

君島 篤 大高 隆男

▼大字柏野方部

- 尾股 雪子 菊地 照男
- 大越 辰夫 鈴木源太郎

▼大字羽太方部

- 緑川 仁子 緑川 早苗
- 緑川代志昭 緑川 勇
- 伊藤 京子 近藤 林子
- 鈴木 喜文 若林 伸治
- 鈴木ノリ子 鈴木 正男
- 鈴木絹江 長谷川万利子
- 鈴木 正美 近藤 初敏
- 橋 美知男

▼太陽の国

- 大河内貞二 安藤とみ子
- 泉 一郎 矢吹 延昌
- (以上きびたき荘)
- 園分 俊郎 阿部 輝雄
- 一刀 富夫 橋本 重一
- 安藤富士子 五十嵐佐内
- 阿部貞子 長谷川千賀子
- 菊地ひろ子 春日 玲子
- (以上 かしわ荘)

(白樺寮)

- 伊藤 善秋 須佐 孝
- 本田くに子 鈴木 和枝
- 門馬 昌 野地美世子
- 渡辺 恵子 佐藤 博子
- 道下 弘一 高橋 弘人
- 渡辺 貴信 佐川 節子
- (以上 けやき荘)



待望の西郷村野球連盟結成

議長杯大会から実施

村の体育協会が中心となり村民の体育振興とスポーツを通じて連帯意識の昂揚を図り明るい村づくりに寄与しています。

野球、バレーボール、スキー、マラソンなどは村の年中行事になっていますが特に野球人口の増加はめざましいものがあります。

そこで村内におけるアマチュア野球を振興し、健全な身体の育成とスポーツマン精神を涵養することを目的に野球連盟結成の運びとなり議長杯から実施されています。

事務局は中央公民館に置かれ会長池田亮一氏ほか役員二十二名からなっています。

村民の皆さんの参加を望んでいますので、どしどしチームを結成して、連盟に加入してみたいかががでしようか。

(熱戦中の議長杯)



昭和51年度 西郷村野球連盟事業計画書

月別	行	事
4	野球連盟発足準備会	
5	長杯審判講習会 野杯審判講習会 球杯審判講習会	合会
6	野球連盟大会(7月)	総会
8	役員旗せん大会 村旗せん大会 村旗せん大会	会会会
9	役員旗せん大会 池田杯開会式 池田杯開会式	会会会
11	反省員会	会会会
12	役員会	会会会
2	役員会	会会会
3	総	会

音楽演奏で交歓会

白河布引山演習場では、五月下旬に行なわれた那各方面の自衛隊が訪れて、山自衛隊の演習の際、音楽日夜訓練に励んでいます。隊が訪れて隊員さんと地元の人達と一緒に



緒になつて演奏に聴きほれるひとときが持たれました。本部前の葉桜の下に腰を下して長い春の日が暮れる頃まで、なつかしいメロデーに心のなごむ演奏会で地元の人達も大喜びでした。

水道なぜなぜ

第2回

一、水道の水はなぜ「安全」か

原水（西郷村は地下水と湧水）の中から有害な物質や微生物などを科学的に除去し、衛生的に安全な水にしているからです。

その仕組みは原水↓塩素滅菌です。

二、蛇口から出る水はなぜ「勢いよい」か

①ポンプで圧力をかけるとか、②高い地点に配水池を作つて落差を利用し、強じんなパイプを使って送っているからです。

その水圧は配水管の末端で普通1.5kg/cm²です。

それは一五米の高さまで水が上がる強さです。

三、水道はなぜ「いつでも水が出る」か。

水の需要に合わせて、計画的に水源から蛇口までの施設やパイプを一貫して整備しているからです。その計画は、夏のもっとも水を使うピーク時を基本にしています。

四、水道を使つたら、なぜ「料金を払う」か。

水道の施設を作つたり、運営するには金がかかります。このかかった金は、使つた人が、使つた水の量に応じて払う。つまり水道料金でまかなう方法が、もっとも合理的だからです。

このように、水道は①水質、②水圧、③水量の要件を備え、料金によって運営されているわけです。

食中毒にご注意を！

毎年いわれているが、被害の絶えないのが食中毒事件です。食中毒は通常は細菌によるものですが、中でも50%以上といわれるのが腸炎ビブリオによる発病です。この菌は海水中に多く、魚貝類に付着して運ばれているうちに二五度Cで爆発的に繁殖してしまいます。アジのたたき、キウリとカツオのなまり酢の物など、新鮮なものが感染源になる意外な中毒です。

この菌は真水に弱いので、まず真水でよく洗う必要があります。魚介類と接触するまな板、庖丁などもよく洗つてから調理にかかれば安心です。

ブドウ球菌による中毒も三〇%以上と決して少なくありません。ちょっとした指のきずから付着した菌によるものなので、必ず消毒が必要です。

特に⑤の冷蔵庫は庫内温度が五度C以下ならば、比較的安全といえますが、食物をたくさん詰めすぎると冷気が庫内に回らなかつたり、開閉がひんばんであつたりすると温度は上昇して予想以上に腐敗しやすくなつていて、じゅうぶんな注意が必要ですよ。

きずのある人はじゅうぶんに気をつけねばなりません。

このほかにサルモネラ菌やボツリス菌による中毒がありますが、予防法としては①新しい材料を用いること②よく洗ひ清潔を保つ③冷蔵庫を過信しない④暖め直して悪くなつていないことを確認する⑤ちよつとおかしいと思つたら無理に食べないこと、などがあげられます。

「行政相談」について

お知らせ

福島行政監察局より

役所の仕事について

▽処理がおそい

▽不親切な扱いを受けた

▽説明に、なっとくできない

▽どんな手続きをするのかわからない

▽こうしてほしい

など、役所に対する苦情や、相談や、意見を持ちながら関係の役所には申し出にくいとか、どこに申し出たらよいかわからないなど、お困りの方は気軽に地元の相談委員か、福島行政監察局の行政相談所にお申出ください。

取扱いは無料です。自分の名前を出したくない

◎行政相談委員
和知森之助
大字熊倉字打口原36
有線(2592)

◎福島行政監察局

福島市霞町1-46

福島地方合同庁舎

福島34-11111

内線(303)



お詫び

西郷村だより第97号のご芳志のかずかずの中で、高橋鶴雄さん5千円のご寄附と誤つて掲載致してしまいましたのを、高崎鶴雄さん5万円のご寄附に、橋間チヨさん2千円のご寄附を2万円のご寄附に、真船正雄さん5千円のご寄附を5万円のご寄附に、それぞれ訂正させていただきます、ここに深くお詫び致します。



西郷の鋳物師 ③

その中でも有名なものは白河市鹿島神社にある天文在銘の梵鐘である。この鐘は文化元年以前に亀裂が生じて廃鐘とされたのであつたが、小峯氏の奉納の由緒あるものであつたので、白河藩の府庫に蔵されたと伝えられる。

午時
天文十三年甲潤十一月十一日

早山氏は、その後も米に在任し、下野に進出したがその作は少なく、その業をいつまでしていたかも明らかではない。

この鐘は、現存する早山という鋳物師の作では最古のもので、次の銘がぎざまれている。

- 奥州白川荘竹原郷 鹿王山最勝寺鹿嶋宮鐘 奉造鐘願主清眼大徳 大檀那
- 藤原期臣左兵衛佐義綱
- 同左京大夫暗綱
- 南左馬頭惠綱
- 新小萱雅楽頭篤綱
- 奉行 橋期臣斑目十郎広基 源期臣和知右馬助直頼
- 大工 米村早山但馬守清次

同字切

亡失してしまつたが、拓本が残っている。手の込んだ作りで全面に銘がほどこされていゝる。

ただ、金属関係の仕事に従事していたらしい証拠がまばらに残るだけである。それが鋳物師であつたか、は判然としない。

- ・西郷村の「かね神」神社名 部落
- ①金鋳神社 米
- ②金鋳神社 熊倉
- ③鐘鋳神社 羽太

(了)

西郷の民話 ⑥

……最終回……

懺悔 (6)

鶴生 菊地 亀吉

全てが終つて、佐吉は、今は何も隠さず、蛙を助けたことや大蛙のことなどを一切、つつみ隠さず、家族のものに聞かせた。皆も、あの佐一が大蛇の化身であつたことに驚き、大蛇の死んでしまったことに安心した。

——◇——

「口はわざわざいのもと」

「身から出たさび」とは言え、蛙に同情して家内のものはもちろん、大蛇の佐一までもに苦勞をかけたことを、今は後悔する佐吉でした。

唯、願わくは、娘お初が一日も早く元気になることを祈つておりましたが、産後のひだちも悪く、女郎花の花がちり、つばめが南の国に旅だつころ、あわれ十九の花の盛りを末期として黄泉の国の客となつてしまいました。佐吉夫婦の悲しみは、ひとしおでした。

——◇——

秋の彼岸も間近なある日裏山の小高い陽当りの良い場所を選び、二人のなきがらを葬りました。小さな祠を立てて「比翼塚」と名付けました。

——◇——

佐吉夫婦は思いました。「佐一は蛇ながら、妻のお

初を慕い、死地への旅もひるまず、体をさかれても、帰らなかつた。人でも持てない心のやさしさがあつた……」と。

——◇——

その後、佐吉夫婦は、二女のおふくに婿をとり、円満に、商売も繁盛し、末長く幸せにくらしました。

(了)

※この原稿は、菊地さんの書いたものに編さん室で手を入れさせていただいたものです。

文化財調査委員会
からお願い
皆さんから寄せていただきました遺物は、毎月生活改善センターに展示しております。
今後とも御協力をお願いします。



川柳・俳句

課題「旅行」照子選
地図ひろげ旅行プランに夢ひらく 照子
身の上を聞かされローカル線の旅 六郎
一年を貯めて三日で終る旅 秀石

行事にもなつてしまつた家族旅行
課題「バス」昭子選
艶一つ消えてワンマンカーひた走る 文子
古稀の意地善意の席もふり向かず 三郎
バス停の足は隣りも土を蹴り 秀石

熱演のガイドに揺れる拍子の和
課題「囀り」
囀りて天にいたるや牛まばら 清二
囀りやノコギリを背に山路ゆく 八郎
囀りや代田の水は如何ならむ 草央

雑詠
裏の家桜の花にかくれけり 源次郎
燕来るとの田もピンと水張られ 桃晴
葉桜や花の七日を夢のあと 龍雄

郷土史コーナー

西郷村史

第11回

原始社会の信仰

信仰は生活の中から生まれた。原始の人々にとって自然現象の全てが不思議であり、神靈は何処にも宿り、自然界、人間界を問わず、あまねく世界に君臨し、万物は神の擁護のもとにあり怒りの中にあつた。人々はあらゆるものに霊の存在を信じ、それを信仰した。万物を信仰の対象としてきたのはひとり我國ばかりではない。どの国、どの地方にも自然界に関わる素朴な信仰はあつた。

またこのような原始的な宗教は、この時代にのみ存在したのではなく、今も永々と神話や我々の実生活の中にも残されている。一般的に、原始的な宗教はドグマ(教義)を持たないことから、信仰内容の個性を持たないといわれる。つまり、神が山にあれば、山の神となり、川にあれば水神となり、海に流れれば海神となるように、神の名は場所によってその名を変えた。

その中でも我国では特に山が多いので、山に関する信仰が多い。古代の信仰で

は、木のこんもりと生い繁る高山に神が降下してくると考えられ、地方地方に数多くの山岳信仰が残っている。同じく、日本は、太平洋火山帯に属し、火山が多いために突如として火を噴く山々は神として畏れられ崇められた。

また水は、農耕をはじめ生活に欠かせないものであつたので、池、泉、湖、沼川などは水神として信仰され、海は海神、島神などとして信仰された。

特異なものとしては、石も信仰の対象物とされている。石は、山岳信仰と共に我國の古代の信仰を語るのに欠かせないものである。石器時代、石は生活の利器であり、固くて不変のものであつた。ある時は石器となり、あるときは玉となり、あるときは石皿、石棒となつた。石の用途は広く、生活に多くのものをもたらした。石が信仰の対象物となり、石神(いわがみ)と呼ばれたのは、こうした理由があつたのだから。

後世のことであるが、真船の舟石なども信仰の対象であつたのかもしれない。(つづく)

少しの間ではあつたが、柄にも似合わない療養の生活を続けていた。早朝、病室を回る当番兵の声で「独歩患者は、全員病院前庭へ集合」という伝達があつた。しかし、私の立場は病院の勤務兵であり、そのうえ、隔離病室に入っていることなどで「伝染病疑似は解かれたのだが……」と自分の行動を、どうすればよいものかと迷っていた。文庫判の書物を貸してくれたり、いろいろ面倒をみてくれていた先輩兵が、急に

語とは縁が遠いような話し振りで、独歩患者と、それに同等と認められる者が全員上庭(シャンハイ)まで後送になることを発表した。移動中の注意などには医師らしさを匂(にお)わせる同仁の心情が、おのずから伝わってくるようであつた。該当者の名が下士官から伝えられ、その中に私も混じっていた。突然の言い渡しに戸惑うのと一緒に、せつぱつまつている何事かを知らされるのに気づいた。警備隊にいたころ、古兵

回想録

陸軍衛生兵の思い出(山)

佐藤兵治

ぎ足で姿を見せ、私も集合に加わらなければならぬことを教えてくれた。

急に衰弱したためか、それとも、働き不足のせいなのか、ひざがしらあたりに透き間でもできたかと思われる、嫌気がさすような脚を気にしながら、集合の場所へいくと、白兵の兵が大勢集まっていた。

下士官を一人従えて尉官の軍医が見えた。軍医は指揮台に立ち、整列した患者からの敬礼を受けると話をはじめたが、中年で召集された軍医と見えて、軍隊用

朝食後には、指示されたとおり、所持品などを整理し、先輩兵に挨拶をすまして、しばらくたつとまた同じ場所に集まることになつた。

風呂敷包みと布袋を肩にかけたたり、両手に包み物を提げるなど、行者と見紛うような姿の病兵が本部病棟の玄関前広場に集まり始めていた。庭園樹と見える古木が蔭を落として、場所など選んで、直射日光を避けながら、ただずんでいる者が多い。

庭の隅の方には、観賞用の円い鳥小屋があり、その中には発育の良い孔雀が一番(つがい)飼われていた。二、三人で、ほんやり見つけている中に、私も立っていたが、突然、沈黙の雲囲気を震わすかのように、カサ、カサ、カサと羽が擦れるような音が律動をともなうて起こつた。同時に雄孔雀の長い尾がふくらみ始め、その動きに気を取られて、音とともに開く扇形の尾は大きくなり、半径一メートルくらいに達すると、狐を描く両端が地に触れていた。要(かなめ)になつている胴体は小さく見え、ちやうど青紫色に光る固まりで、そこから整然と展開する同じ色の一本一本の尾を、さらに彩る限状斑が淡緑の玉を散らすように

(つづく)

お願い

このコーナーは皆さんのものです。皆さんの主な体験をのせてみませんか。

お待ちしております。

【投稿先】

西郷村大字熊倉字折口
原28-1-29
西郷村役場
村史編さん室
TEL⑤二二二一

税務署だより

税金は私たち

みんなのために使われる 私たちが生活していくために、社会全体として、必要なものがたくさんあります。道路や上下水道、学校などがそうです。

これらを整備したり、病気の貧困を防ぎ、私たちの暮らしを豊かにするため、国や県市町村はいろいろな活動を行っています。

こうした活動に必要な経費は、社会を構成している私たちみんなが分担し、出し合っているのです。

そこで、私たちが納めた税金の千円当りの使いみちをみますと、昭和五十一年度一般予算では次の図表のようになっています。

やれた健康を守るための生活に	239円
道路の整備	145円
科学の発展	125円
国土の防衛	62円
地方財政の補助	162円
やれた健康を守るための生活に	69円
債権の償還	198円
環境の整備	198円

生徒一人当りの費育教 (48年度の実績)

小学生	197千円
中学生	218千円
高校生	262千円

1,000円



税務大学校学生募集
本年度の国家公務員採用初級試験の一環として税務大学校の学生を募集しています。

△募集要領▽

- 一、受験資格
昭和三十一年四月二日から昭和三十四年四月一日までに生れた男子(学力高校卒業程度)
- 二、願書受付
七月十二日(月)から七月二十一日(水)まで
- 三、第一次試験日
昭和五十一年十月三日(日)
- 四、受験申込先
人事院東北事務局(仙台市本町三の三の一)
詳細は白河税務署税務課(白河市字中田五の一) 電話②七一一一(一)にお問い合わせください。
なお、申込用紙は当税務署にも用意してあります。
△白河税務署▽

第十五回簡易保険 作文コンクール作品募集

作文コンクール作品募集

郵政省では全国の小、中学生のみなさんから作文を募集しています。

一、作品題
(1)「簡易保険」またはこれと関係あるもの
(2)自由題
二、長さ
四〇〇字づつ原稿用紙五枚以上
三、しめきり
昭和五十一年六月三十日
四、あて先
近くの郵便局へ持参して下さい。

△白河郵便局▽

お早めに(替)の手続きを

ただいま郵便局では、昭和49年9月23日以前にお預けになった定額貯金のお利息が有利になる手続き(替)の手続きをお取り扱いしています。

- △白河郵便局▽
- △磐城熊倉郵便局▽
- △西郷郵便局▽
- △川谷郵便局▽

国鉄輸送の安全を確保するため皆様の御協力をお願いします

- 踏切では、いったん止って右、左の安全を確かめて通ること。
- 線路に石や物を置かないこと。

●線路内に入ったなら、線路の近くで遊ばないこと。

- 列車や電車に向って石を投げたり、列車、電車の窓から空ビンや空カンなどを投げないこと。
- なお子供のいたずらによっておきた妨害事故の損害金額は、その保護者に負担していただくことになっております。

六月は「簡易保険普及促進の月」

みなさまからお願ひしている保険料は郵政省で保険金をお支払いするまで地方公共団体(市町村)の事業に融資され、学校、道路、公営住宅の建設に役立っております。

白河市においても五十一年度は関川産市営アパートの建設に資金が融資され、白河市の発展に寄与しております。

このお取扱いは昭和52年1月13日までとなっておりますので、お手もとの定額貯金証書をお確かめのうえ、まだお済みでない場合は、ついでに折にでもこの手続きをお済ませください。

※(替)とは……定額貯金はお預けになられた時点の利率がそのまま10年間適用されます。昭和49年9月24日に定額貯金の利率が一律に

△磐城西郷駅▽